



NSネット(ニュークリアセーフティーネットワーク)

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル437号室

TEL: 03-5220-2666 FAX: 03-5220-2665

NSnet News

No.4
October
2000

第一回 管理者セミナー開催

平成12年9月28、29日の両日、福井県美浜町において会員各事業所の管理者クラスを対象とした第1回管理者セミナーを開催しました。9月28日は、(株)原子力安全システム研究所において安全講演会を、翌9月29日には、核燃料サイクル開発機構もんじゅ建設所と関西電力(株)美浜発電所の見学を行いました。

講演会には約80名の管理者が出席し、最初に日本航空(株)運航安全推進部長でありジャンボ機の機長である小林宏之氏から「航空産業の立場からのヒューマンファクターの捉え方」と題して、航空産業の安全管理の経験から得られた安全文化、安全意識、危機管理の考え方に関する貴重な講演をいただきました。続いて原子力安全システム研究所の福井宏和氏から「安全のためのリーダーシップについて」と題して、安全管理に対するリーダーシップの重要な役割についてご講演をいただきました。

その後、会員の代表として日本原子力発電(株)、原子燃料工業(株)、三菱重工業(株)、核燃料サイクル開発機構の4社・団体から安全推進活動の現状が紹介された後、会場の参加者との間で活発な意見交換が行われました。



日本航空(株) 小林 宏之 氏



(株)原子力安全システム研究所 福井 宏和 氏



会員代表による安全推進活動に関する討議

安全キャラバン実施状況

会員事業所を順次訪問中

安全キャラバンは、会員各事業所を訪問し、安全講演会や事業所の関係者と安全教育教材の相互紹介や意見交換などを行い、安全意識の徹底、安全文化の共有化を図ることを目的としております。

7月から開始した安全キャラバンは、その後、毎月2ヶ所程度の事業所を訪問しており、9月までに7事業所を訪問しました。今回は、第2回から第6回までに訪問した5事業所における安全キャラバンの様子、安全講演会の講師、テーマなどについてご紹介します。

回	訪問日	訪問事業所	安全講演会講師	講演テーマ
1	7月6、7日	日本原燃(株) 六ヶ所本部 原燃輸送(株) 六ヶ所輸送事業所	元日本原子力発電(株)最高顧問 板倉 哲郎氏	原子力安全の心構え
			東京電力(株)原子力研究所 主任研究員 吉澤 由里子氏	安全の秘訣とは何か
2	7月26日	原子燃料工業(株) 熊取製造所	(財)電力中央研究所HFC 上席研究員 長坂 彰彦氏	ヒューマンファクターズと JCO事故
3	8月10日	三井造船(株) 玉野事業所	関西電力(株)原子力事業本部 チーフマネジャー 奈須 節氏	関西電力原子力部門の 社会安全について
4	8月11日	日立造船(株) 有明機械工場	関西電力(株)原子力事業本部 チーフマネジャー 奈須 節氏	関西電力原子力部門の 社会安全について
5	9月7日	(株)神戸製鋼所 高砂製作所	核燃料サイクル開発機構 安全推進本部 副本部長 野村 保氏	サイクル機構における安全推進の 取り組みについて
6	9月8日	三菱重工業(株) 神戸造船所	日本原燃(株) 技術顧問 佐々木 史郎氏	原子力の危機管理について
			核燃料サイクル開発機構 安全推進本部 副本部長 野村 保氏	サイクル機構における安全推進の 取り組みについて



長坂 彰彦氏(於 原子燃料工業 熊取製造所)



安全講演会の様子(於 三井造船 玉野事業所)



奈須 節氏(於 日立造船 有明機械工場)

安全キャラバンでは、安全講演会のほか安全に関する意見交換を行い、訪問した各社の安全活動や安全教育、教材などについて紹介いただきました。今後、こうした活動を通じて入手した教材などの情報を会員向けのホームページを通じて提供していく予定です。



野村 保氏(於 神戸製鋼所 高砂製作所)



佐々木 史郎氏(於 三菱重工業 神戸造船所)



安全講演会の様子(於 三菱重工業 神戸造船所)

第1回 地方原子力安全委員会

平成12年8月11日、茨城県東海村の東海村文化センターにおいて第1回の地方原子力安全委員会が開催されました。

議事のうち、「臨界事故の反省に立った原子力安全への取組み」と題した議題の中で、これまでのNSネットの活動について梅津事務局長から報告し、これに対して原子力安全委員からは、活動に対する期待とともに会員の協力会社も含めた安全文化の浸透などについて要望がありました。



NSネット活動状況報告の様子

相互評価(ピアレビュー) 実施状況

第5回 日本核燃料開発株式会社



レビューの様子

9月19日より22日にかけて、茨城県東茨城郡大洗町の日本核燃料開発(株)において、第5回のNSネット相互評価を実施しました。

九州電力(株)、三菱マテリアル(株)、(株)神戸製鋼所、(財)電力中央研究所、東北電力(株)及びNSネット事務局の専門家(計6名)からなる評価チームにより、組織・運営、緊急時対策、教育・訓練、運転・保守、放射線防護及び重大事故防止の分野について、照射済の燃料や金属材料の照射後試験等を行うホットラボ施設、原子燃料の改良研究等を行うウラン燃料研究棟などを対象として、業務の直接観察・調査、関係者との面談及び文書調査を実施しました。

なお、相互評価の結果については報告書にとまとめ、NSネットのホームページにて公表する予定です。



現場調査の様子

NSネットセミナー

11月28日(火)に、東京都港区にある虎ノ門パストラルにおいてNSネットセミナーを開催する予定です。

セミナーでは、NSネットの評議員でもある国際基督教大学の村上陽一郎教授から「技術者の倫理と安全性」と題する講演をしていただいた後、ピアレビューの原子燃料サイクル全体への展開をテーマに、サイクル全般にピアレビュー

を広げた意義とその実績、今後ピアレビューを定着させ実効あるものにするための課題などについて、有識者、レビューを受けた企業の代表、レビュアーなどによるパネルディスカッションを行います。

11月の中旬には、NSネットのホームページに詳しい開催案内を掲載いたしますので、そちらをご覧ください。



NSネット(ニュークリアセーフティーネットワーク)

NSネット(ニュークリアセーフティーネットワーク)は、東海村のウラン加工施設における臨界事故を教訓として、原子力の安全文化の共有化・向上を図るため設立されたネットワーク組織です。

NSnet News No.4 2000年10月発行

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル437号室
TEL: 03-5220-2666 FAX: 03-5220-2665
インターネットでNSネットの詳しい活動内容をご紹介します。
<http://www.nsnet.gr.jp>